



上北だより

301号
平成27年7月1日
練馬区立上石神井北小学校
校長 市川 順康

「えんぴつ」

校長 市川 順康

1年生もすっかり鉛筆の使い方が上手になってきました。小学生は、学校で鉛筆を使いますが、大人になった今でも、生まれて初めて自分の持ち物として、黒鉛筆を1ダース、手にしたときの感覚を覚えています。1年生なのに、とても、大人になったような気がして。六角形のもの、丸のもの、メーカー、デザインによって、さまざまな種類、書き味の鉛筆や色鉛筆。12本まとめて入った箱から、1本1本を何度も出したり入れたりしていました。当時、手回しの鉛筆削りと電動の鉛筆削り（芯の太さをライトが光って教えてくれる）両方を駆使し、次の日の授業で使う鉛筆の準備をするのが、子供ながらに大きな仕事だったように思い出されます。高学年になると、それぞれの子供たちが自分なりの「こだわり」をもって、文房具を選びはじめます。HB、Bなどの芯の濃さや柔らかさの違い、メーカーによっての書きやすさの違いなど、今の子供たちのゲームなどの情報交換と同じくらい熱心だったことを思い出します。

鉛筆の生産量は1965年、約50年前がピークだったそうで、現在は、最盛期の3分の1以下だそうです。中学生以上になると、シャープペンシル、ボールペンなどさまざまな使いやすい筆記具を使い始めます。最近では、万年筆もよく売れているそうです。いつまでも長く芯が長持ちし、一定の太さで書ける筆記具はとても便利です。鉛筆が、大人になるとだんだん使われなくなっていくのと同時に、鉛筆を「削る」機会も少なくなりました。私も小刀で、鉛筆を削った記憶はほとんどありません。今、お手本のように削れるかと思ったら、無理だと思います。今さら鉛筆を削るなんていう気持ちがどこかにあります。しかし、手で削った方が、削る部分を調節できるので、長く書けるという利点があります。削るための電気もいりません。そのためコストパフォーマンスも良く、非常時でも役立つということで、鉛筆を備蓄している自治体も多いそうです。

さて、毎日の学校生活の中では、時間をかけて、いちいち、鉛筆を削ることはほとんどありません。しかし、日常生活の何気ないことでも、実は、時間をかけて行うことが、大切なことであり、人間の成長のために必要なことである場合があります。包丁などの刃物も、危ないからと使い方を学ばないと、手にすることさえ怖くなってしまいます。安全に十分に注意して、自分の手で、時間をかけてやってみる、それを大人がしっかり見守る、失敗したら失敗せずにやるにはどうすればよいか、見守っていた大人がしっかりそれぞれが教える、子供はその教えを身に付けてもう一度チャレンジしてみる、長期のお休みの中で、そういう時間をとっていくことが大切になります。広い夏空の下、太陽にも見守られながら、上北小の子供たちが、一つでも二つでも、自分の手で何かを成し遂げることができたという充実感をもたせていきたいと考えております。皆様のご協力をよろしく申し上げます。

朝の登校時刻について

朝は8時から校庭で遊ぶことができます。また、教室への入室開始は8時15分になっています。登校時刻についてはご家庭でもお子さんとご確認ください。8時より早くならないよう、ご配慮ください。

7月の行事予定

- | | | |
|--------------------------|---------|------------------------------------|
| 1日(水) 個人面談② 4時間授業 | みつば学級公開 | 13日(月) クラブ活動(6校時) |
| 2日(木) 学力調査<5年> | | 15日(水) 個人面談④ 4時間授業 |
| 3日(金) 個人面談③ 4時間授業 | | 16日(木) 個人面談⑤ 4時間授業 |
| 6日(月) 委員会活動(6校時) | | 17日(金) 1学期前半終了 |
| 7日(火) 社会科見学<4年> | | 夏季休業日(~8/30) |
| 8日(水) 避難訓練 | | 21日(火)・22日(水) 学力補充教室 |
| 9日(木) 社会科見学<3年> | | 23日(木) 夏季水泳指導始 |
| 10日(金) 学校公開(道徳地区公開講座5校時) | | <7/23~7/24、7/27~31、8/3~21、8/24~28> |
| 11日(土) 学校公開 上北ラリー | | 検定日7/28(火)・8/5(水)・8/26(水) |

